

## 令和元年度 いせはら介護支援専門員協会 運営委員会

日時 令和 元年 7月 5日(金)18時30分～19時30分  
場所 伊勢原シティプラザ1階会議室  
出席 協力委員

高橋良二氏／伊勢原市薬剤師会副会長 内田敦子氏／東海大学医学部付属病院総合相談室長  
橋本澄春氏／伊勢原協同病院患者サポートセンター 守屋昭氏／伊勢原市民生委員児童委員協議会理事  
吉野富夫氏／伊勢原市社会福祉協議会事務局長 金谷益子氏／伊勢原市訪問看護師等連絡協議会会長  
(欠席：医師会・歯科医師会)

### オブザーバー

山内温子氏／伊勢原市役所介護高齢課課長 松澤良子氏／南部地域包括支援センター センター長

### 役員

志村(会長) 三浦(副会長) 白鳥(副会長) 亀谷(会計) 駒宮(書記) 長谷川(会計監査)  
金井(会計監査)

### 進行・議事(概略)

- 開会
- 役員改選に伴う新役員紹介
- 協力委員からのひとこと(自己紹介)

- ・高橋氏：平成30年度に、大磯・二宮地区で在宅医療他職種連携セミナーを行った。薬品メーカーとのタイアップだった。伊勢原でも開催できるか検討している。国からは、500億とも言われる自宅に余っている薬を何とかするようにとの話が出ている。在宅医療支援薬局については、リストがあるので参考にしてほしい(伊勢原は7件)。
- ・内田氏：少し先の話になる。令和2年2月4日に、自動車運転技術についての研修を予定している。最新のテクノロジー(自転車を含めて)の紹介をする予定。高齢者による事故も多いので。
- ・橋本氏：今年度は、1月に病院職員の地域交流会を予定している。認知症のある利用者など、ケアマネジャーとの連携を強化していきたいと考えている。
- ・守屋氏：民生委員は、包括支援センターなどともに、地域で介護を必要とする人をつなぐ役目と感じている。ケアマネジャーとも、連携を深めていきたい。

### ●議題「平成30年度の活動報告と令和元年度活動方針について」

#### 総会資料をもとに説明

平成30年度： 会議・研修等活動実施状況、収支決算 ほか  
令和元年度： 事業活動方針、年間事業計画、収支予算 ほか

#### 事業計画のうち「インターネットを活用した情報の発信」について

- ・市民に対して、ケアマネジャーの認知度を高める目的で、7月から協会でフェイスブックを立ち上げています。今後は、研修の情報や活動内容などの公開も視野に入れている。現在は、ガードがかかっている。すべての人に公開が可能であるか確認を進めている。

### ●議題「多職種連携について」

#### ●意見交換

- ・高橋氏：薬に関して、大量に飲み忘れがある場合や、同じような効能の薬が多量に処方されている場合などが問題となっている。薬剤師会としては、残薬調整バッグなどを作成して対処している。処方の内容そのものについて言及することが、なかなか難しい場合もある。

#### ●閉会

